

文化賞体育賞顕彰 体育奨励特別賞

武田 未波さん



小学校3年生よりアルペンスキーの少年団「羽幌レーシング」に所属、各大会で優秀な成績を収められました。中学卒業後、札幌第一高等学校へ進学し、平成17年まで全日本スキー連盟のナショナルチームメンバーに選出され、ヨーロッパの大会を転戦。高校卒業後もスキー専門学校でアルペンスキーを続け、卒業後は社会人として一層の情熱を持って取り組まれ、今年3月全日本選手権大会女子回転で優勝し、全日本チャンピオンの栄に輝いています。

体育協会スポーツ賞 スポーツ振興賞

平内 周二さん

平成7年羽幌パークゴルフ同好会に入会。平成10年より会計、総務委員長を歴任され、各種大会の運営に手腕を発揮、役員の育成や会員の研修、親睦を図るなど、その功績は高く評価されています。

彦野 利久さん

昭和53年羽幌スキー連盟会員となり、スキー技術の研鑽に努め、ジュニアの育成やスキー教室の講師など多彩に活動。昭和60年から事業部長として、事業の企画運営に貢献され、その功績は高く評価されています。

小西 和幸さん

昭和60年羽幌ソフトボール連盟に入会以来、選手、審判員として各種大会に積極的に参加、長年にわたり連盟役員として組織運営やソフトボールの普及振興に尽力され、その功績は高く評価されています。

体育協会スポーツ賞 スポーツ奨励賞

坂井 かりんさん (羽幌高等学校1年)

羽幌中学校、羽幌高等学校で陸上部に所属。中学3年時、中体連留萌大会砲丸投げ優勝、全道中体連陸上砲丸投げ5位。高体連旭川地区新人戦では円盤投げ2位、砲丸投げ3位、全道高体連陸上では、決勝に進出し、来期のインターハイ出場の可能性を秘めた成績を収められました。

木本 拳太さん (羽幌中学校3年)

羽幌中学校陸上部に所属。中体連留萌大会では優勝や上位入賞を収め、今年の中体連留萌大会では400m 2位、走り高跳び優勝、全道中体連陸上では四種競技3位、全道通信陸上大会では四種競技総合ランク1位の成績を収められました。

文化賞体育賞顕彰 文化奨励賞

三輪 彰さん



長きにわたり社交ダンスに取り組み、各種大会へ参加、特に、平成19年北海道アマチュアランキング別競技会「スタンダード部門」優勝など優秀な成績を収めています。また、社交ダンスクラブの会長、副会長を務めるとともに、昭和63年から平成10年まで、羽幌町公民館サークル連絡協議会事務局長として、サークル活動の推進に大きく貢献。平成19年から羽幌町文化協会の事務局次長として尽力され、本町の文化振興の功績は大きなものがあります。

羽幌フォークダンスサークル



昭和54年に設立以来、フォークダンスの普及発展に尽力されるとともに、フォークダンスを通じた健康づくりにも積極的に取り組まれています。今年、創立30周年記念事業として「第35回道北地区フォークダンス大会」を開催するなど、本町の文化振興の功績は大きなものがあります。

文化協会賞 功労賞

古川 芳吉さん

平成元年羽幌切り絵同好会発足以来、事務局長、副会長を歴任、会員への指導、後継者育成などに取組み、切り絵の普及発展に尽力され、文化振興に貢献されました。

笹森 彦一さん

平成11年蕎麦さろん東庵発足以来、会長を務めるとともに、蕎麦打ちの指導、体験実演講習の実施やイベント参加などに取組み、文化振興に貢献されました。

柴田 俊明さん

昭和53年羽幌囲碁愛好会結成以来、幹事長、事務局長を歴任、会員への指導や教室、大会の開催など、囲碁の普及発展に尽力され、文化振興に貢献されました。

文化協会賞 奨励賞

松葉 師正さん

平成10年写真集団はほる入会以来、各種作品展へ出展。平成21年第56回写真道展第1部入選、第2部では第1席入賞の国土交通大臣賞を受賞されました。

町の発展にご尽力感謝します

平成21年度の羽幌町功績者・善行者並びに文化賞体育賞の受賞者が決定しました。羽幌町体育協会、羽幌町文化協会の受賞者とあわせてその功績を紹介します。

功績表彰 社会功績

須郷 年枝さん



昭和61年5月から現在まで23年の長きにわたり、保護司として、犯罪や非行に陥り保護観察を受けることになった者への生活相談や社会復帰の支援、帰宅後の環境調整に尽力されました。また、羽幌地区保護司会理事、昭和54年10月から現在まで更生保護婦人会会長、更生保護女性会名誉会長として、地域社会の犯罪・非行を未然に防止するためのボランティア活動に率先して取組まれるなど、犯罪や非行のない明るい社会づくりに大きく貢献されました。

功績表彰 教育文化功績

金田 幸太郎さん



平成16年1月の設立当初から羽幌みんなで作る自然空間協議会の代表として、会をまとめ、地域の環境を地域の力で復元することを提唱し、地域力の向上及び自然環境の保全に多大なる貢献をされました。また、羽幌町文化財調査委員、羽幌SL保存同好会事務局長として、文化の保存・継承に傾注。北海道海鳥センター友の会代表、羽幌町寺小屋塾副塾長として、自然環境を通じた青少年の健全育成に取り組まれるなど、本町の教育文化の振興・発展に大きく寄与されました。

善行表彰 公益のために金品を寄附

高山 正さん

平成20年12月4日、羽幌町の公益のため多額の寄附をされ、地方自治の振興・発展に貢献されました。

羽幌ロータリークラブ

平成21年5月30日、羽幌町の公益のためAED(自動体外除細器)2台、避難場所標識15ヶ所を寄贈されました。

功績表彰 自治功績

棟方 富雄さん



昭和35年10月羽幌消防団に入団以来、42年の長きにわたり、地域住民の生命財産の保全と地域防災に精励されました。部長、副分団長を歴任し、平成10年4月、分団長に就任、機械器具点検整備や消防団員の教育訓練に取組まれるなど、消防力の強化に尽力。更に、火災や各種災害にいち早く出動し、地域防災に大きく貢献されました。また、平成9年に結成された羽幌消防団連組の初代組頭として隊員の指導育成と会の運営に尽力されました。

功績表彰 社会功績

田原 昇一さん



昭和58年12月から平成19年11月まで24年の長きにわたり、民生委員児童委員として社会奉仕への深い理解と情熱を発揮され、地域の人々への支援活動に取り組む、常に住民の立場に立って相談や助言指導を行なうなど、自主活動を積極的に展開されました。また、平成10年12月からは羽幌町民生委員協議会副総務、総務(会長)の要職に就任し、各委員の意向を尊重しながら会の自主的な事業展開はもとより、多面に及ぶ会の運営と活動に多大な尽力をされました。

立野 ヒサさん

平成21年2月11日、羽幌町の公益のため多額の寄附をされ、地方自治の振興・発展に貢献されました。

社団法人 羽幌母子友の会

平成20年12月、羽幌町の公益のため羽幌町中央公民館にカラオケ機器一式等を寄贈されました。